

浜松駅発 徒歩30分・1 時間コース



表記の距離・時間は目安です。

① 浜松駅

350m

② ショパンの丘

200m

③ アクトタワー

450m

① 浜松駅

歩行距離
約 1km

30 分



中ホール屋上につくられた光あふれる公園。常緑樹が植えられ、彫刻やオブジェを楽しむことができる。丘の高いところには、公園のシンボルであるワルシャワ市から贈られたショパン像がある。



45 階建て地上 212.8mの高層ビル。ショッピング & 飲食ゾーンのアクトプラザ、ホテル、オフィスゾーンで構成されている。多彩な顔を持つ浜松のランドマークタワー。45 階地上 185mの展望回廊からの眺めは爽快。

① 浜松駅

170m

④ プラタナスの木

400m

② ショパンの丘

300m

⑤ キタラ広場

130m

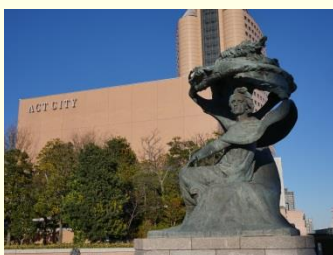
① 浜松駅

歩行距離
約 1km

30 分



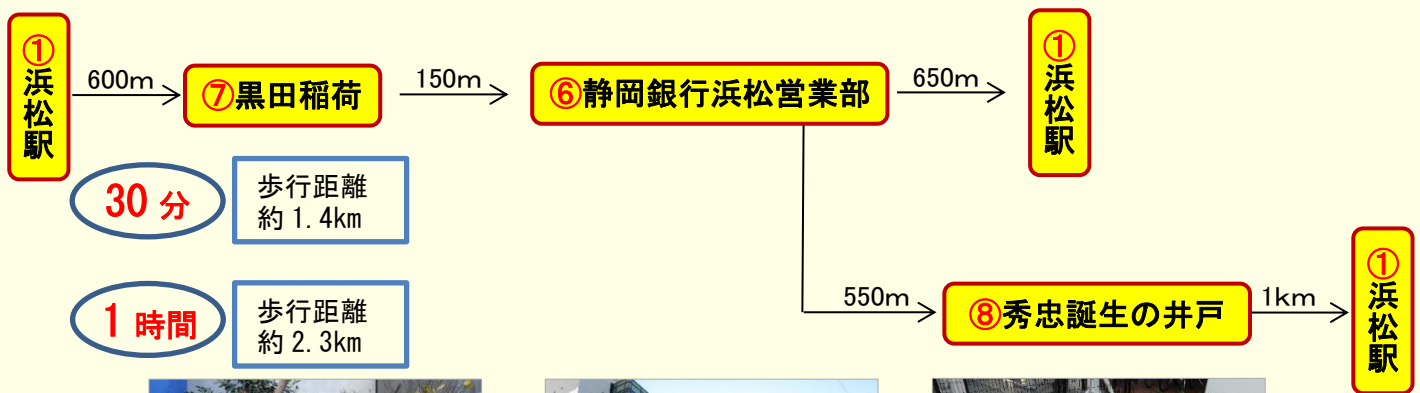
太平洋戦争の「浜松大空襲」により市街地が焦土と化し、プラタナスの木も枯死したが 3 本だけは 2 年後の春見事に発芽した。昭和 39 年(1964 年)6 月には「市民の木」と命名された記念すべき生命力の強い樹木。



中ホール屋上につくられた光あふれる公園。常緑樹が植えられ、彫刻やオブジェを楽しむことができる。丘の高いところには、公園のシンボルであるワルシャワ市から贈られたショパン像がある。



浜松駅北口広場で 4 月～10 月(8 月を除く)の毎土曜日の午後、吹奏楽コンサート会場として、小学生から社会人までの楽団が演奏をしている。



「アンコ椿は恋の花」の歌手都はるみがデビュー前に祈願したところレコード大賞獲得の快挙を成し遂げた。本人直筆のサインが書かれた大きな絵馬がある。



浜松出身の建築家中村與資平の設計で昭和 3 年(1928 年)、静岡で最初の鉄筋鉄骨コンクリート造の建物。平成 18 年(2006 年)に浜松市指定文化財に登録。



二代將軍徳川秀忠公誕生の井戸。秀忠の生母は西郷局で、秀忠の出産のとき使われた「産湯の井戸」を誕生の井戸という。



中ホール屋上につくられた光あふれる公園。常緑樹が植えられ、彫刻やオブジェを楽しむことができる。丘の高いところには、公園のシンボルであるワルシャワ市から贈られたショパン像がある。



コンgresセンター屋上につくられた、いこいの広場。床のタイルがモザイク模様の広場で、周囲を緑や花が彩った、ゆったりとした空間で、アートワークを楽しむことができる。



展示イベントホール屋上につくられた、太陽の広場。1300 平方メートルのスペースと、直径 13 メートルの円形ステージがあり、潤いに満ちたスペースで光と緑にあふれた屋外ステージがある。



永禄 11 年(1568 年)2 月創建。清寧天皇の御代に勧請された。「分器」とは昔の度量衡を意味し、尺貫法の元締めとなる役人の住居があった。



静岡文化芸術大学の屋上は「創造の丘」としてつくられた庭園があり山の尾根を思わせるうねりが印象的。屋上から浜松市内が一望できる。



アクトタワー45 階地上 185 mからの眺めは爽快。東に富士山、南に遠州灘、西に浜名湖、北に南アルプスが見える絶景ポイント。

浜松城発 徒歩30分・1時間コース



②① 浜松城 → 550m → ②④ 東照宮 → 650m → ②⑨ 椿姫観音 → 400m → ③① 八幡宮 → 300m → 遠鉄電車

歩行距離 約 1.9Km

1 時間

引間城跡でパワースポット。秀吉・家康が訪れ、後に天下をとった二人の銅像がある。家康を祀り社殿に葵のご紋。

亡き夫に代わり引間城主となったお田鶴の方は家康に滅ぼされる。築山御前は死を悼み椿の木を植えて供養。

三方ヶ原合戦で敗走の家康が楠の根元の洞窟に逃げ込んだとき雲が立って家康を守ったという伝説の楠がある。

八幡 (1.2km)
城駐車場

②① 浜松城 → 650m → ③② 玄黙口 → 150m → ③③ ホンダ発祥の地 → 400m → ③④ 天林寺 → 900m → ②① 浜松城

歩行距離 約 2.1km

1 時間

三方ヶ原合戦で敗走の家康が浜松城の西門から入ろうとしたが、門番が開けてくれずに、堀に沿った玄黙口の潜り門から入城。

ホンダの創業者・本田宗一郎が「浜松アート商会」を昭和6年(1931年)に設立。江戸時代の廃寺が大正まで“蛇屋敷”と呼ばれた跡。

曹洞宗の古刹。傑堂義俊(けつどうぎしゅん)禅師が、文安2年(1445年)、引間城の麓に創建。新撰組中島登の墓碑、正岡子規の句碑。

②① 浜松城 → 550m → ②④ 東照宮 → 550m → ③④ 天林寺 → 1km → ③① 八幡宮 → 300m → 遠鉄電車

歩行距離 約 2.4km

1 時間

引間城跡でパワースポット。秀吉・家康が訪れ、後に天下をとった二人の銅像がある。家康を祀り社殿に葵のご紋。

曹洞宗の古刹。傑堂義俊(けつどうぎしゅん)禅師が、文安2年(1445年)、引間城の麓に創建。新撰組中島登の墓碑、正岡子規の句碑。

三方ヶ原合戦で敗走の家康が楠の根元の洞窟に逃げ込んだとき雲が立って家康を守ったという伝説の楠がある。

八幡 (1.2km)
城駐車場

②① 浜松城 → 550m → ③⑤ 奥山線跡遊歩道 → 800m → ④① 犀ヶ崖資料館 → 50m → バス停

歩行距離 約 1.4km

1 時間

浜松市の現・遠州病院駅から北上して北区の奥山駅を結んでいた軽便鉄道。大正3年(1914年)開通、昭和39年(1964年)廃止。

三方ヶ原合戦で徳川軍の夜襲で武田軍の多くが崖から落下した場所。山田卓司氏のジオラマ展示。遠州大念仏の資料を展示。

さいが崖

ここは 市役所 City Hall

遠州大念仏

犀ヶ崖発 徒歩30分・1 時間コース



④① 資料館

250m →

③⑤ 奥山線跡遊歩道

730m →

④⑤ 普済寺

700m →

④⑥ 西来院

500m →

バス停

歩行距離
約 2.8km

→

④⑦ 宗源院

600m →

④⑧ 西部協働センター(「イ」の字)

20m →

広沢一丁目

1 時間



③⑤ 奥山線跡遊歩道

大正 3 年(1914 年)から昭和 39 年(1964 年)まで、浜松～奥山間を走っていた軽便鉄道の跡が、遊歩道になっている。春の桜、夏の緑陰など市民が楽しめる遊歩道。



④⑤ 普済寺

天竜川以西の曹洞宗の親寺。室町時代初期、華蔵義曇(けぞうぎどん)禅師により開かれ永享 6 年(1434 年)に寺島から現在の地に移された。



④⑥ 西来院

曹洞宗、普済寺十三派のひとつ。「月窟廟(家康の正室築山御前廟)」、「松平源三郎康俊(家康の異父弟)の墓」がこの寺にある。



④⑦ 宗源院

曹洞宗、普済寺十三派のひとつ。応永 23 年(1416 年)に在天弘雲和尚により開かれた。「成瀬藤蔵正義の墓」など三方原合戦で戦死した兵士の墓がある。



④⑧ 西部協働センター

昭和元年(1926 年)に高柳健次郎が世界で初めてブラウン管に「イ」の字を映し出すことに成功。当時の浜松高等工業学校跡地に「イ」の字と「浜松高等工業学校開校の地」の碑がある。



「イ」の字を黒で書いた雲田坂
(1926年(大15))



“テレビの父”

高柳健次郎 (1899～1990)
昭和 56 年(1981 年)文化勲章受章
写真：静岡大学高柳記念
未来技術創造館提供

④① 資料館

1.7km →

④⑨ 蜷塚公園

200m →

バス停

蜷塚遺跡前

1 時間

歩行距離
約 1.9km

歩行距離
約 2.1km

200m →

⑤⑤ 浜松市博物館

200m →

バス停

博物館



博物館に隣接し、蜷塚遺跡のある公園。縄文人が積み上げた貝塚の断面を観察したり、復元された住居に入ったりと、縄文時代にタイムスリップしたような気分を味わうことができる。



市立の歴史系博物館で、原始から近代まで、浜松地域の歴史資料を紹介しており、縄文時代の貝塚、国指定史跡「蜷塚遺跡(しじみづかいせき)」に隣接している。



マンホール